

## 《単位互換提供科目詳細（シラバス）》

\* 科目 No. 1802

## 科目概要記入欄

1. 開設大学名	広島修道大学			科目開講 キャンパス	本学	
2. 科目名	正式科目名	国際社会学A			クラス名	
	副題				配当年次	2・3・4
	旧科目名				受入学年	2・3・4
	学問分野	番号	25	名称	社会学	
	サテライトで開講される科目の科目群			A群	B群	
3. 担当教員名	高田 峰夫					
4. 単位数	2単位		5. 開講学期	前期		
6. 開講期間 曜日・時間	2019年 4月 9日（火）～ 2019年 7月 30日（火） 火曜日 13：05～14：35					
個別開講日	1回目 4/9	2回目 4/16	3回目 4/23	4回目 5/7	5回目 5/14	6回目 5/21
	7回目 5/28	8回目 6/4	9回目 6/11	10回目 6/18	11回目 6/25	12回目 7/2
	13回目 7/9	14回目 7/16	15回目 7/23	16回目 /	試験日	7/30
7. 基礎知識の有無	②. 「基礎知識を必要としない科目」					
8. 募集人数 (総授業定員)	数人 (数十人以内)		9. 定員超過時の 選考方法	書類審査		
10. 科目内容・ 授業計画	<p>現代はグローバル化の時代と言われて、すでに久しくなります。グローバル化は、まさに国際社会学の中心的なテーマですが、他方、グローバル化とは何か、という点については専門家の間でも必ずしも合意があるわけではありません。この授業では、グローバル化の中の高等教育の普及（とりわけ途上国で）、教育グローバル化、英語の広がりとの関連、に焦点を当てます。それらを詳しく検討することで、逆にグローバル化について迫ってみます。</p> <p>扱うトピックは、教育を中心にするとはいえ、国家から消費まで多岐に渡ります。幅広いトピックに目配りする柔軟な姿勢で授業に臨んでください。</p> <p>授業計画（アウトライン、変更の可能性あり）：  1. 導入、2. 国際社会学、3. 高等教育人材、4. 途上国と高等教育、5. 先進国の人口減少、6. 経済自由化と教育、7. 新しい教育プログラム、8. トウニングと英語、9. インターナショナルコース、10. 英語、11. MOOC、12. AIの影響、13. デジタル化と限界、14. 私たち、15. まとめ</p>					
11. 試験・評価方法	小レポート（約20%）、映像資料を見た際に記述の上で提出してもらうメモ（各回3点、約30%）、期末試験（約50%、レポートで代替の可能性アリ）					
12. 別途負担費用	なし					
13. その他特記事項	なし					
14. サテライト科目 の社会人受講について	科目等履修生（単位付与）として受け入れ			可	否	
	聴講生（単位認定不要）として受け入れ			可	否	